

国際ロータリー第2840地区 2016-2017 年度



ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

RID2840 / GUNMA JAPAN / 2016-2017

To Rotary club presidents and secretaries

THE ROTARY FOUNDATION



YEARS OF DOING GOOD IN THE WORLD



人類に
奉仕する
ロータリー

平和と紛争予防 ／ 紛争解決月間

2017. **2.1**
Vol.8



目次

平成 29 年 2 月号

ガバナーメッセージ	1
青少年交換学生クリスマス会	2
ガバナーエレクト壮行会	3
米山記念奨学生選考会	4
米山記念便り	5
ハイライトよねやま	6
新入会員紹介	8
文庫通信	9
出席報告	10
ガバナー事務所よりお願い	11

平和と紛争予防/紛争解決月間に因んで

ガバナー 豊川 一男

人類すべての人々が平和を望んでいるのに、何故！紛争が起こるのでしょうか？

あらゆる生命体は種の存続を守らなければ、その種は絶滅してしまいます。生命体は生き続けなければならないのです。その為に「種間競争」例えばメスを巡る雄間闘争を起こします。樹木に於いては、光合成の条件の優位性確保を目指し、高く、より高く競争をします。しかも「フィトン・チッド (Phytoncide)」=「植物・殺」物質を発散して自己を守る行為を実施しているのが現実です。無意識に自己を守る為に競い合いや闘争を繰り返しているのが生物です。

人類は複雑に社会を形成しているので、個々の自己意識の持ち方や様々な主張による競い合いや闘争も、自己の優位確保の闘争も、集団となり、紛争に至ります。

個々の幸福を求める気持ちが、なぜかしら紛争を起こしているのが現状です。(民族的・文化的・宗教的な異なりが、紛争地域に住む 23 億 5 千万人の人々を不幸にし、2 億 5 千万人の子供達が紛争による極貧生活を強いられています。) さて、この現状に対して私達ロータリアンは、なにをしたら良いのでしょうか。

直接我々が、紛争地に赴き解決をするのには危険が多すぎて、二次的被害・三次的被害に遭遇し、問題を解決することが出来ません。けれども、このような現状を直視して、「国際ロータリー」と「ロータリー財団」は「平和フェロシッププログラム」を推進し、紛争予防と紛争解決のエキスパートを 6 か所で養成し、世界へ派遣しています。

私達ロータリアンにとって重要なのは、「平和フェロシッププログラム」を支援することです。(「ロータリー平和センター」への DDF からの寄贈運営費は 530 万米ドル) 更に、「平和と紛争予防/紛争解決」には 2016~2017 年度ジョン・F・ジャーム会長の年次テーマ「人類に奉仕するロータリー ROTARY SERVING HUMANITY」の実践が、最も有効です。

なぜならば、全ての「平和と紛争予防/紛争解決」のキーワードは『友愛』だからです。ロータリアン同士は『友愛』を深め合っていますが、自分以外の人々を愛する気持ちは紛争を予防し、かつ、紛争を解決することに繋がります。

「ロータリーの基本」である「フェロシップ」を積み重ね、ロータリアンを世界中で増やす事で「人類の『友愛』」が広がり、この実践が「平和と紛争予防/紛争解決」に大きく貢献するのではないのでしょうか。

ロータリーの基本である『友愛』を世界中に広めていく事は、私達ロータリアンの責務です。

私の好きなポール・ハリスの名言

ロータリーの精神を持っていることが、会員資格の唯一の必要条件とするなら、私たちの会員数は 1,000 倍にもなるでしょう。幸いにもロータリー精神には著作権がありません。

(ロータリーの理想と友愛)

If possession of the spirit of Rotary were the only qualification requisite of membership, our numbers would be increased a thousandfold. There is, fortunately, no copyright on the spirit of Rotary.

(This Rotarian Age)

青少年交換委員会クリスマス会

国際ロータリー第 2840 地区 2016-2017 年度

地区副幹事 横尾 眞喜 (富岡中央RC)

12月17日(土) 12:30~14:30 会場:ニューサンピア高崎に於いて、恒例、クリスマス会が開催されました。

原 敬 青少年交換副委員長の開会のご挨拶の後、豊川 一男 ガバナーのご挨拶、関根 俊夫 青少年交換委員長のご挨拶、そして、田中 久夫 ガバナーエレクトの乾杯で、ビュッフェスタイルの美味しい料理が並びに、パーティーへと移りました。

パーティーは、ROTEX の進行により行われ、豊川 一男 ガバナーから受入学生に、また、関根 俊夫 青少年交換委員長から派遣候補学生にクリスマス・プレゼントが贈られました。

その後、いくつかのゲームを ROTEX、受入学生、派遣候補学生で交わり、連合チーム対抗で対戦し、そこへ 豊川 一男 ガバナーも参加して、大変盛り上がりました。

最後は、参加者全員が 和・輪 となり、それぞれ持ち寄ったプレゼントを右隣の人に手渡し、音楽が止まった時手にしていた物が、その人のプレゼントとなりました。

参加して頂いた、学生、ホストファミリー、ホストクラブの方々、地区役員、委員会委員、皆様が楽しく過ごせたのではないのでしょうか。

楽しい時間が過ぎるのは早いもので、宮内 敦夫 ガバナーノミニの閉会のご挨拶で、クリスマス会は終了となりました。

ROTEX の皆様には、準備から当日の進行など大変お世話になりました。
心より感謝を申し上げます。





田中久夫ガバナーエレクト壮行会

国際ロータリー第2840地区 2016-2017年度

地区副幹事 古市 和男（藤岡南RC）

2017年1月9日（月）に、田中久夫ガバナーエレクト壮行会が、前橋商工会議所で18:00から19:30分で行われました。1月15日（日）から1月21日（土）の一週間かけて行われる国際協議会に田中久夫ガバナーエレクトが参加するに当り、経験者でありますパストガバナーの皆さま、今年度の地区のスタッフの皆さま、そして、次年度のスタッフの皆さまが参加して、田中久夫ガバナーエレクトを盛り上げました。まずは、豊川一男ガバナーから、国際協議会のプログラムは、休む暇もないくらいスケジュールが組まれているので大変かもしれませんが、せっかくなので楽しんでみてください。そして、自分自身の成長を遂げて、是非地区に帰ってきてくださいとの励ましの言葉がありました。

田中ガバナーエレクトからは、国際協議会に向けて期待や不安な気持ちを話して頂きました。でも、せっかくなので、1週間楽しんで国際協議会に参加してきますとの挨拶を頂きました。

重田政信パストガバナーから、国際協議会でたくさんロータリーの素晴らしさを学んで頂いて、是非地区がより良くなるために、学んだことを還元してくださいとの激励のお言葉を頂きました。

その後、生方彰直前ガバナーの乾杯のご発声で、懇親会がスタートし、田中久夫ガバナーエレクトを盛り上げることができました。





米山記念奨学生選考会報告

国際ロータリー第 2840 地区 2016-2017 年度

地区副幹事 小林 宣行

平成 29 年 1 月 15 日(日)10 時～ 16 時 前橋問屋町センター会館にて 2017 年学年度米山記念奨学生選考会が行われました。冒頭豊川ガバナーからご挨拶をいただき斎藤米山奨学委員長から選考面接についての留意事項との説明がありました。

選考委員の皆さんは平成 28 年 12 月 4 日に行われた「面接官オリエンテーション」を受講された 12 名の選考委員が事前に指定校から選ばれた 28 名奨学生候補の書類審査を行いました。当日は雪が積もるなか奨学生候補の皆さんは面接時間より早く会場にお越しいただきスムーズな面接が行えました。

28 名の候補生は一名約 20 分の面接を受けていただきました。候補生は個人個人の夢や目標を熱く面接官に問いかけておりました。

全ての面接が終了後、事前書類審査と面接の採点を合わせ、選考委員の皆さんで厳選なる審査のもと 2017 年学年度米山記念奨学生 13 名が決定されました。

4 月から 13 名の米山記念奨学生として世話クラブ、カウンセラーの皆様にお世話になりますが、ご理解ご協力をお願い申し上げます。



米山梅吉記念館便り

米山梅吉の横顔

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑥ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、明治29年に米山はると結婚し、長女・愛子、次女・澄子、長男・東一郎、次男・駿二、三男・桂三をもうけました。愛子さんは高木逸雄氏に、澄子さんは荒川昌二氏に嫁しました。しかし東一郎さんを梅吉52歳の時に20歳で亡くし、駿二さんを58歳の時、21歳の若さで亡くしています。

東一郎さんは海軍兵学校に進みましたが近眼で初志を貫徹せず、慶応義塾大学理財科に編入、走り高跳びの選手にもなりました。駿二さんは中学入学後、ゴッホ「自画像」を手本に絵筆を動かし、やがては白瀧幾之進画伯の門をたたくような人柄でした。長男、次男を亡くした米山の嘆きやいかに。



養父母金婚式の祝いの家族写真
(米山梅吉46歳)

春季例祭 | 平成29年4月22日(土) 午後2時～ 式典／講演会
ご案内 | 米山梅吉記念館 登録料無料 アトラクションあります。
多くの皆様ご参加ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)

米山梅吉 関連図書 の紹介

文庫判
谷内宏文著
本文369ページ
890円



点描 米山梅吉 新風舎刊
「米山梅吉伝」をふまえ、さらに新しい視点から米山の人物像に迫った1冊です。特に金融界での活躍や、三井報恩会での事業について深く掘り下げた、奉仕の人米山梅吉を知る格好の好著です。現在は一般書店では手に入らず、米山記念館のみで取り扱い中です。

米山梅吉記念館へのご来館歓迎
クラブの移動例会、個人でのご来館歓迎。日本のロータリー創設者米山梅吉の生涯、奉仕活動、社会貢献や根幹にあるロータリー精神を、学芸員の解説でより深く知ることができます。





ハイライトよねやま 202

2017年1月13日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 今年もよろしくお願ひします —

12月までの寄付金は前年同期と比べて6.2%減（普通寄付金2.1%増、特別寄付金9.0%減）、約5,600万円の減少となりました。ご寄付をいただきました皆様に厚く感謝申し上げます。

さて、「2016年度 下期普通寄付金のお願ひ」をガバナー事務所から各クラブに、また、当会からも1月11日、全ロータリークラブ宛てにEメールを配信しました。普通寄付金は当会事業の重要な安定財源であり、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に、財団法人設立の許可を得た経緯があります。当事業は全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、今年も引き続きご支援賜りますようよろしくお願ひいたします。

2017-18年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告

12月13日、2017-18年度の地区米山記念奨学委員長を対象とした第1回セミナーを開催しました。

午前は、小沢一彦理事長からのあいさつに続いて、安増惇夫理事（第2700地区）による講義・全体会議「米山奨学事業の疑問に答える」が行われました。事前アンケートの結果をもとに参加者の意見を引き出しながら進められ、大変好評でした。

午後は、特色ある取り組みについての事例研究と、「奨学事業全般」「理解促進から寄付増進へ」「共に学ぶ事業」「多様な国からの採用」の4テーマに分かれて、グループディスカッションが行われました。終日にわたる盛りだくさんのセミナーでしたが、講師、参加者の皆さまのご協力により、各地区の経験や情報を共有する有意義な機会となりました。参加者アンケートからも、「全てが参考になり良かった。まねることから始めて、より良い委員会運営を目指したい」「米山奨学事業の目指すところ、意義について改めて認識を深めることができた」「委員長の役割が分かった。学友会も大切にしたい」などの声をいただきました。終了後の懇親会では、地区を越えた委員長同士のネットワークづくりを図っていただき、「米山〇クイズ」でさらに知識を深めていただきました。第2回セミナーは、5月31日に開催予定です。



ご寄付の確定申告用領収書について

～1月末日までにクラブへお届けします～

昨年1年間（1～12月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛てに送付します。

本年もよろしく
お願ひ致します



感謝の気持ちにあふれた総会 — 台湾米山学友会総会 —

台湾米山学友会(中華民國扶輪米山會)の総会が12月17日に桃園市の揚昇ゴルフクラブで開かれ、台湾の学友90人のほか、日本在住、ならびに韓国、タイ、マレーシアの学友、当会の若林紀男副理事長と岩邊俊久事務局長を含む多数のロータリアンなど総勢136人が集いました。

総会では新会員の紹介や、同学友会が支援する日本人奨学生への奨学金授与のほか、台日国際ロータリー親善会の張瑞欽理事長、台中文心RC、大阪城南RC会員ご家族の西谷文江氏からそれぞれ学友会への寄付金が贈呈されました。また、「形式ばらない総会に」との吳憲璋理事長の方針により、吳理事長が自らピアノを演奏したほか、理事と監事が日本語で「花」「涙そうそう」を熱唱し、歓迎の気持ちを表しました。懇親会では、陶芸家として活躍する張義明^{チャンイーミン}さんの作品が学友会運営資金のためチャリティーオークションにかけられるなど、例年以上の盛り上がりを見せました。



上海で米山学友会が総会を開催

12月17日、上海米山学友会の年次総会が上海市内で開催され、学友36人とその家族ら総勢47人が参加しました。

総会では年間優秀学友の表彰、新会員の紹介のほか、劉京榕^{リウジンロン}会長からの挨拶のなかで、来年の奉仕活動計画(小学校への水ろ過装置設置)や今後の中国学友会の展望などが語られました。総会は



終始、仲間同士のリラックスした雰囲気の中で行われ、子どもの歌やゲームで盛り上がり、学友同士の結束を強める会となりました。

劉会長は、「今回、わざわざ日本から参加してくれた学友もいたが、今後も上海に限らず、中国や世界各地からの学友を歓迎したい」と、学友会の裾野を広げていきたいとの意向を語りました。

これから開催される海外学友会の総会関連情報

- マレーシア: 2017年2月18日(土) 学友会設立記念パーティ
18:30-21:00(19:00開始) Hotel Jen Penang (CHA, Level 2)
- ミャンマー: 2017年2月25日(土) 学友会創立総会 セドナホテル
- タイ: 2017年3月18日(土) 定期総会 *前国王喪中につき非公開で開催
- モンゴル: 2017年5月14日(日) 定期総会



写真募集!

50周年記念誌に掲載する写真を募集中です。米山に関連する、特に古い写真を歓迎。紙焼き写真可。締切は1月20日。送付先は下記担当





新会員紹介

国際ロータリー第 2840 地区 2016-17 年度



氏名 日置 宗孝
クラブ 渋川
入会日 2016年12月15日
職業分類 飲料製造
勤務先 サントリープロダクツ(株)
榛名工場
役職 工場長
推薦者 町田 久



氏名 伊藤 雅典
クラブ 前橋
入会日 2016年12月20日
職業分類 とび工事業
勤務先 太真工業(株)
役職 代表取締役
推薦者 内山 清一



氏名 関口 知義
クラブ 前橋
入会日 2017年1月10日
職業分類 防水工事業
勤務先 関口建材(株)
役職 代表取締役
推薦者 小林 幹昌



氏名 小日向 和博
クラブ 安中
入会日 2017年1月10日
職業分類 保険
勤務先 (株)アイ・エス・オー
役職 代表
推薦者 三澤 俊之



氏名 松島 郁夫
クラブ 伊勢崎
入会日 2017年1月11日
職業分類 家具販売
勤務先 (有)スタイル
役職 代表取締役
推薦者 星野文彦・山崎裕紀雄



氏名 矢尾 隆
クラブ 伊勢崎
入会日 2017年1月11日
職業分類 砂糖配布
勤務先 (株)矢尾
役職 代表取締役
推薦者 小此木正博・石田 保



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

忘れ得ぬロータリアン (2)

- | | | | |
|---------------------------------------|-----------------------|-----------|-------|
| ◎「ポール・ハリスの合理的ロータリアニズム」 | ポール・ハリス | 2010 | 8p |
| ◎「ポール・ハリスの言葉から」 | 佐藤千壽 横浜鶴見西 R.C. | 1976 | 53p |
| ◎「ロータリー・クラブ」 | 米山梅吉 社会教育協会 | 1929 | 20p |
| ◎「父 米山梅吉のこと」 | 米山桂三 | 1963 | 4p |
| ◎「ロータリーと父 米山梅吉」 | 米山桂三 東京南 R.C. | 1972 | 8p |
| ◎「人間米山梅吉を大いに語る (その1~3)」 | 米山記念奨学会 | 1986 | {22p} |
| (「よねやまだより」より抜粋) | | | |
| ◎「夫 福島喜三次のこと」 | 福島朝子 | 1963 | 4p |
| ◎「日本ロータリー再建の頃 (1~7) - ジョージ・ミーンズ回顧録 -」 | ジョージ R. ミーンズ | 1976 ~ 77 | {27p} |
| [上記申込先：ロータリー文庫] | | | |
| ◎「ロータリーへの道 三訂版」 | ポール・ハリス著；柴田實訳 成田 R.C. | 2011 | 372p |
| [申込先：成田 R.C. FAX(0476)33-8786] | | | |
| ◎「ロータリアン福島喜三次傳 (日本ロータリーの曙)」 | 蒲原権編 有田 R.C. | 1986 | 102p |
| [申込先：有田 R.C. FAX(0955)43-3140] | | | |

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
 TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館=午前 10 時~午後 5 時 休館=土・日・祝祭日



出席報告

2016年12月

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	2,058	2,112	2,094	-18	131	81.73

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分 区	前橋	3	76.94	118	115	116	1	10
	前橋西	3	81.39	56	60	58	-2	5
	前橋東	3	91.06	60	60	58	-2	5
	前橋北	4	95.28	69	75	75	0	4
	前橋南	3	97.30	32	36	37	1	1
	前橋中央	3	80.77	28	29	29	0	7
	合計		87.12	363	375	373	-2	32
第2分 区 A	桐生	3	80.00	67	69	67	-2	6
	桐生南	4	78.00	25	25	25	0	1
	桐生西	3	90.64	61	62	59	-3	5
	桐生中央	4	69.32	22	22	21	-1	3
	桐生赤城	3	82.22	44	45	44	-1	8
	合計		80.04	219	223	216	-7	23
第2分 区 B	伊勢崎	3	90.24	79	83	83	0	4
	群馬境	3	87.50	21	24	24	0	1
	伊勢崎中央	4	79.88	80	84	84	0	3
	伊勢崎南	4	82.14	28	28	28	0	1
	伊勢崎東	4	94.70	31	33	33	0	2
	合計		86.89	239	252	252	0	11
第3分 区	高崎	3	87.80	117	118	117	-1	10
	高崎南	4	69.77	65	68	68	0	7
	高崎北	3	68.28	68	67	65	-2	0
	高崎東	4	76.41	38	40	40	0	1
	高崎シンフォニー	3	74.60	42	42	42	0	4
	高崎セントラル	4	80.42	37	37	36	-1	0
	合計		76.21	367	372	368	-4	22

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分 区 A	太田	4	89.38	71	73	73	0	3
	太田西	3	95.83	17	17	17	0	2
	太田南	3	85.71	43	48	47	-1	2
	新田	3	88.89	17	18	19	1	0
	太田中央	3	86.55	54	57	57	0	3
	合計		89.27	202	213	213	0	10
第4分 区 B	館林	3	86.00	50	50	50	0	2
	大泉	3	87.32	33	33	33	0	3
	館林西	4	79.54	22	22	22	0	1
	館林東	3	73.00	24	24	23	-1	3
	館林ミレニアム	3	87.30	26	27	27	0	0
合計		82.63	155	156	155	-1	9	
第5分 区	渋川	3	93.47	58	59	60	1	5
	沼田	4	64.08	67	71	71	0	1
	草津	3	54.39	19	19	19	0	1
	中之条	3	80.94	21	21	21	0	1
	沼田中央	4	68.87	59	56	53	-3	4
	渋川みどり	3	74.20	38	39	38	-1	2
合計		72.66	262	265	262	-3	14	
第6分 区	富岡	3	94.03	46	47	46	-1	4
	藤岡	5	85.12	52	53	53	0	3
	安中	3	68.15	44	45	45	0	0
	藤岡北	3	91.80	16	17	17	0	1
	富岡中央	4	92.85	39	39	39	0	1
	碓氷安中	4	70.46	10	10	10	0	0
	藤岡南	4	78.13	17	18	18	0	1
	富岡かぶら	3	69.13	27	27	27	0	0
	合計		81.21	251	256	255	-1	10

ガバナー月信に関して

- 原稿の締切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付しガバナー事務所 toyokawa@rid2840.jp まで送信してください。写真等の画像がある場合は、JPEG データでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締切りは毎月 15 日です。(15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。) 新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。
- この月信の PDF データを印刷して、クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただきたく存じます。よろしくをお願いいたします。

表紙の写真 「春日神社」



所在地 群馬県前橋市上佐鳥町 368

前橋駅から県道前橋・玉村線を南へ 2 km、市の天然記念物に指定された樹齢 550 年以上の大ケヤキ、また、市の保存樹木に指定された多くの巨木に囲まれた鎮守の森が春日神社である。春日神社の松とケヤキにこだまする笛や太鼓のリズムにのって、毎年八十八夜頃に神楽が奉納される。この神楽は、赤城神社系統の神楽で産泰神社から明治の中頃伝授され、以来今日まで引き継がれてきたものです。

この地域では、古くから養蚕業が重要な産業であったことから、第八座目に「蚕の舞」を持ち、養蚕習俗を取り入れた他に類例のない貴重な神楽である。この蚕の舞は、「掃立(はきた)て」から「上族(じょうぞく)」までを二人の

火男と主人、それに主婦が登場し舞いをするが、火男による愛嬌舞は見ている側を湧かせる。また、笑いの中にも、養蚕とともに懸命に生きた農民の姿が再現され、養蚕に深く心を寄せたことが伺える。また、この神楽では、餅などに合わせて養蚕に必要なザル、桑つみ、籠、掃立(はきた)ての羽根わりばしなどを「投げ物」として投げるが、これらを拾ってその年の養蚕に用いると、蚕があたるといわれている。



国際ロータリー第 2840 地区 ガバナー事務所

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町 2-2 前橋問屋センター会館 1F

TEL : 027-212-2840 FAX : 027-212-2841 email : toyokawa@rid2840.jp